

アンケート項目	令和5年度「活力ある学校づくり」のためのアンケート（記述）一部抜粋
<p>木之本中学校の生徒として誇りを持って生活するために何をすべきだと思いますか。</p> <p>&lt;生徒記述より&gt;</p>	<p>【1年生】・あいさつをしっかりと（他 大きな声で、元気に、増やす）。・笑顔いっぱいの木之本中学校にする。・思いやり。相手に気を遣う。周りのことを考えて行動する。・一人ひとりが意見を言い合える場を作る。・他学年の交流、地域との関わりを増やす。・ルールを守る。・みんなで助け合う。・差別をなくす。・体育館に全校集まって、劇とか合奏とかをクラスごとに発表する。・部活を増やす。</p> <p>【2年生】・挨拶の強化（他 気持ちのいい、積極的に）。・学年だけでなく全校生徒が関わることができる学校にする。・行事（文化祭など）を増やす。・一人ひとりの個性を大切にする。・校則やルール、マナーを守る。・助け合う。・悪口を言う人を少なくする。・iPadをもっと使う。・身の回りの整理整頓。</p> <p>【3年生】・学校内はもちろん、地域の方にも積極的に明るく挨拶。・他学年との交流。・カーテンを遮光性の良いものにする。・校則を守る。・全校生徒一人ひとりが活力ある学校にするためにもっと努力すべき。・元気を出す。・明るい雰囲気を作る。</p>
<p>ご家庭でのお子様の様子をお聞かせください。</p>	<p>【1年生】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・後片付けができない。</li> <li>・テスト前に出席停止のため休んでいたのですが、出席停止中のところで質問したいところがあったため聞きたかったようですが、その時間がとってもらえなかったとのことでした。</li> </ul> <p>【2年生】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で考え行動できるようになってきていると思います。</li> <li>・最近はいライラしていることが増え、心配しています。</li> <li>・スマホを見る時間が増えました。就寝時間が遅くなるので、気をつけてほしいのですが、少し注意すると余計に反抗してきます。</li> <li>・出された課題はコツコツと取り組んでいるようです。勉強内容が難しくなり、苦勞している科目もあるようです。数学など理解しきれていないままやり過ごしているものがあるので心配しています。</li> <li>・家で勉強をしていないので、勉強がついていけているか心配です。</li> </ul> <p>【3年生】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年次に比べてかなり人目を気にする。また、言ったことや言われたことを気にしているよう。</li> <li>・宿題やテスト勉強する時まで、携帯片手にしている時がある。</li> <li>・携帯を触る時間がほんとに多い。</li> <li>・74期生徒会の皆さん、1年間お疲れ様でした。体育祭の企画・運営等に毎日頑張っておられたと思います。保護者にとっても最高に素晴らしい体育祭でした。お疲れ様でした。感動をありがとう!!</li> <li>・体育がある日に引き続き体操着を着用することについて、先生によって見解の食い違いがあるので、生徒が混乱していると聞いたことがあります。生徒の不信感を招くことにもつながりかねないので、学校側で見解の統一をしてもらえたらと思います。</li> </ul>
<p>アンケートの集計結果より（考察）</p> <p>生徒の皆さん、保護者の皆様、アンケートにご協力いただきありがとうございました。今回のアンケート集計を終えて、木之本中学校の多くの生徒が、挨拶、ルールを守ること、他者の人権を守ることを意識しながら、前向きに学校生活を送っていることがよくわかりました。また、「一人ひとり」というワードがよく使われていて、木之本中学校をより良くするためにどうすればいいのかを多くの人が自分に矢印を向けて考えてくれていることがうれしかったです。どの学年も「交流」の機会や集団でのまとまりを意識した意見も出ていました。今年度はいろいろな行事で全校生徒が集まって活動できたこと、上級生がリーダーシップを発揮して、一つの行事を作り上げたその姿を生徒の皆さんがプラスに捉え、さらにより良いものにしていきたいという気持ちがよく伝わってきました。</p> <p>アンケートでは、多くの項目で生徒、保護者の肯定率が8割を超える回答を得ることができました。「交通安全を心がけること、交通マナー」については生徒の肯定率が高く、これからも継続してしっかり取り組んでいきたいと考えています。</p> <p>気になることは、生徒と保護者の肯定率に1割以上の開きがある項目がいくつもあることです。特に保護者の肯定率が8割を切っている項目は、⑥「家庭学習がしっかりできているか」、⑦「気軽に相談できているか」、⑧「あいさつがしっかりできているか」、⑩「立腰の取り組みに成果はあるか」でした。⑥については、次の時間につながる家庭学習の課題設定、個別最適な学びに向けて、上手にiPad等を使い、生徒の学習内容への興味関心を高めつつ、継続して学力の定着と向上につなげていきたいと考えています。また、学習アプリ「Qubena」を活用した家庭学習にもより一層力を入れていきたいと考えています。⑧「あいさつ」、⑩「立腰」については、多くの生徒が意識してくれています。今後も、生徒会活動や部活動を通して木之本中学校の「伝統」や「誇り」となるよう、より一層、これらの取組を活性化させていきたいと考えています。⑦「気軽に相談できているか」については、引き続き普段の会話や教育相談等の機会を増やすこと、生活ノートや生徒アンケートを十分に活用することで、生徒の悩みや困っていることを気軽に相談できる関係をつくっていききたいと考えています。</p> <p>最後に、SNS等のスマートフォン、タブレットの使い方や使用時間については、今後も引き続き、学校において指導していきます。今一度ご家庭でも話し合ってください、家庭でのルール作りをお願いします。</p>	